

平成27年度ふるさと津山サポート寄付金(ふるさと納税)

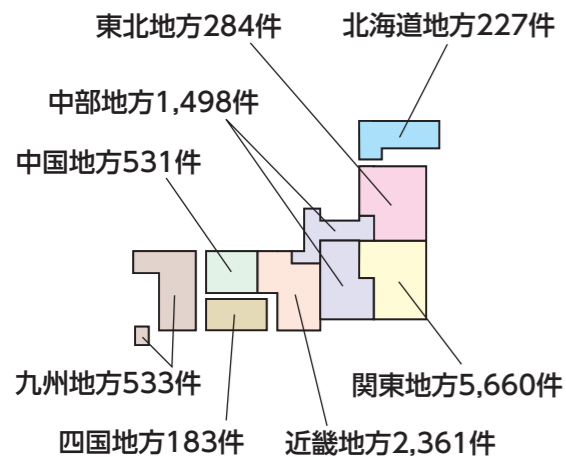
☎経済政策課 ☎32-2081

市では、魅力あるまちづくりを進めるため、全国の皆さんから、ふるさと津山サポート寄付金(ふるさと納税)としてご支援いただいています。平成27年度は11,277件のご寄付をいただき、合計金額としては、平成26年度と比較して3倍以上の寄付金をいただきました。皆さん、ありがとうございました。

ふるさと納税をしていただいた人へのお礼の品など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

寄付金の内訳

活用事業	平成27年度寄付金額	平成27年度の活用事例(平成26年度の寄付金を活用)
1. ふるさとの父、母サポート事業	7,118,200円	市内循環バス(ごんごバス)運営への補助など(写真①)
2. ふるさとのこどもサポート事業	36,134,200円	小学校への非常勤講師の配置など(写真②)
3. 桜あふれる津山城整備事業	11,056,700円	津山城裏切手門雁木の整備など(写真③)
4. 誇りある津山洋学発信事業	1,257,700円	津山洋学資料館企画展の開催など
5. ふるさと津山のお宝サポート事業	1,842,201円	歴史友好都市・可児市との伝統芸能交歓会の開催など(写真④)
6. 水と緑あふれる環境まちづくり事業	17,064,311円	住宅用太陽光発電設備を設置する人への補助など
7. その他(使途を指定しない寄付)	99,638,849円	小中学校のパソコン教室の整備など
合計	174,112,161円	



「津山広域都市計画区域マスタープラン(県決定)」 変更原案の縦覧と公聴会を開催します

☎市都市計画課(市役所5階) ☎32-2096、☎県都市計画課(岡山市) ☎086-226-7492

県が広域的な観点で都市計画の基本的な方針を定めている「津山広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)」を改定するため、変更原案の縦覧を行い、公聴会を開催します。

公聴会で意見を述べようとする人は、縦覧期間内に意見書を提出することができます。

縦覧期間 7月11日(月)~25日(月)午前8時30分~午後5時15分(土・日・祝日を除く)

縦覧場所 市都市計画課(市役所5階)、県都市計画課(県庁6階)

意見書の提出方法 縦覧場所に備え付けの意見書の様式に意見を記入し、縦覧期間中に縦覧場所へ提出する

■公聴会

とき 8月29日(月)午前10時30分~ **ところ** 市役所2階202会議室

公述人の選定 意見書を提出した人が多数の場合、公述人の人数や時間をあらかじめ制限することがあります。

また、原案に関係のない意見を述べることはできません。

※縦覧期間中に意見書の提出が無かった場合、公聴会は開催されません。中止の場合は、県公報と県都市計画課ホームページでお知らせします

創業を志す人たちを支援 シェアオフィス「アートインク津山」

☎つやま産業支援センター(みらい産業課内) ☎24-0740

つやま産業支援センターでは、創業支援空間のシェアオフィス*「アートインク津山」を市内(田町)に開設し、創業を志す人たちを支援しています。

「アートインク津山」には、地域内外から起業家や経営者などの多様な人材が集まり、相互に交流を図りながら新たな事業を起こしたり、ビジネスを成長させたりするなどしています。また、元気なまちづくりや地域の活性化につながるような取り組みも行っています。入居や利用、見学など、詳しくはお問い合わせください。

*複数の利用者が同じスペースを共有する事務所のこと

■入居のメリット

- ・インターネット環境(無線LAN)やプリンター、打ち合わせスペース(2階)などがあり、月額12,000円(税別)で利用可能
- ・入居者には、各分野のデザイナーや企画プロデューサーなどいて、創業者同士の集団から創造的な事業プランが生まれる環境
- ・つやま産業支援センターやアートインク津山の運営会社であるレプタイル株式会社による開業や事業運営のサポートあり

■入居対象者

- ・創業準備中または創業して間もない人(概ね5年以内)
- ・市外の事業者でサテライトオフィスとして活用したい人
- ・第2創業(現在とは別の事業の立ち上げ)を予定している人
- ・ソフト系事業(デザイン、ITなど)を営む人

■新たな取り組み「ドロップイン利用」

入居者以外の人でも1日単位で利用することができます。

時間 午前9時~午後6時

料金 1日当たり3,500円(税込み)

利用例 インターネット環境を利用して資料を作成するなど

木造2階建ての「アートインク津山」



自由に席を選んで仕事ができる1階の共有スペース(18席)



民間都市施設バリアフリー化補助金

☎障害福祉課(市役所1階10番窓口) ☎32-2067

市では、高齢者や障害者が安全で安心して生活ができるまちづくりを進めています。

その一環として、既存の民間都市施設のバリアフリー化のための工事費の一部を補助します。

補助額 工事費の2分の1以内(上限200万円)

対象工事 出入り口の自動ドア設置工事、障害者用トイレ設置工事、視覚障害者用誘導ブロック設置工事、出入り口のスロープ設置工事など

民間都市施設の例

病院、診療所、老人福祉施設、福祉センター、保育園、共同作業所、金融機関、映画館など(個人宅、神社仏閣、倉庫を除く)

補助金額の例

工事金額	市補助金額	設置者負担額
80万円	40万円	40万円
400万円	200万円	200万円
450万円	200万円	250万円

※詳しくは、お問い合わせください

平成28年10月以降に採用する 津山市臨時職員登録試験

☎〒708-8501津山市山北520人事課
(市役所3階) ☎32-2043

職種 事務補助

募集人員 60人程度

受験資格 高等学校卒業以上の学歴を有し、パソコン(ワード、エクセル)の基本操作ができる人

試験日時 8月20日(土)午前9時~

試験会場 市役所2階大会議室

試験内容 筆記試験、面接

申込方法 人事課または各支所・出張所担当課に備え付けの申込書(市ホームページから印刷可)に記入し、郵送または直接申し込む

受付期間 7月4日(月)~8月2日(火)午後5時15分必着

※詳しくは、市ホームページをご覧ください、お問い合わせください

